

自然と文化科

箕面公開観察会 活動記録

日時	2020年11月30日(月) 9:30~15:00 天候:晴れ			担当者
場所	箕面公園:箕面駅~聖天展望台~箕面山荘~才が原池(昼食)~地獄谷 ~瀧安寺			〈文・写真〉 上山富美代
備考	本科講座生対象の公開観察会 〈全体リーダー〉長尾雅人 〈代表〉大沢金吾 ※敬称略 ◆本科講座生 26名 〈オブザーバー〉田中朱実・早川 憲 〈各班リーダー〉 講座生 〈各班リーダー〉 講座生 1組:篠田富子・青木 茂 5名 4組:堂下登美子・池田 清 4名 2組:大石博司・山口千恵子 5名 5組:玉尾洋一・青木恵美子 4名 3組:福島いづみ・中川一成 5名 6組:渡辺文子・藤原泰子 3名			

今回参加の本科講座生は、緑組7名・花組17名・星組5名で計26名。コロナ感染予防対策も兼ね各班少人数の6班体制で活動。天候に恵まれた一日で、全員無事にコースを巡ることができ充実した観察会となった。

9:10にリーダーたちは早めの集合で打ち合わせをし、9:30に講座生も集合。大沢代表から「樹木によって違う紅葉のグラデーションを楽しんでください」との旨の挨拶、長尾全体リーダーからの諸注意の後、9:40に班ごとにスタートした。密にならないように班の間隔にも心がけながら順次観察をしていった。

今年はコロナ禍の影響で本科の講座内容も十分に進んでいないとの事で、葉の構造等の基本的な内容も入れながらの解説がなされた。また、紅葉するメカニズムの解説や多種見られた果実の観察など、リーダーたちは手作り資料やタブレットを使ったり、保存しておいた果実等も利用しながら丁寧に説明をされた。葉を触る・落葉を嗅ぐ・果実の味見等々、五感を使って楽しむ方法も伝えたり、身近な物品等との関連に話をつなげたりと、興味を持ちやすい話ぶりに講座生も熱心に聞き入り、メモを取ったり実際に五感を使って体感していた。少人数の班体制のため聞き取りやすかったようであり、気軽に質問もできたようで積極的に参加されていた。ループで熱心に観察する方もおられた。午後からの、地獄谷をほぼ無言で慎重に下ってきた後に観察したタマミズキ(果実)は、見事であった。

リーダーたちの熱心な解説に、午前中は30分程の遅れが生じたが、才が原での昼食時間等で調整していただき、全班15時前後に瀧安寺に到着した。境内の樹木を最後の観察とし、アンケートに回答いただき解散した。

準備周到なリーダーたちの熱意とチームワークに溶け込んで、楽しまれている講座生の様子が伺えた。また、工夫を凝らした解説手法等に変え勉強させていただいた。リーダーの皆さま、参加された皆さま、有難うございました。



1組



タマミズキ



ビワ



ツルアリドオシ



6組



2組



3組



4組



5組

箕面公開観察会アンケート集計結果（講座生26人）

自然と文化科

- ① 参加回数 初めて：18人、2回目：7人、3回目：1人、
- ② 満足度 〈全員〉非常によかった：21人、良かった：5人、普通：0人、良くなかった：0人
 〈複数回参加者〉複数回参加して良かったか？良かった：8人、あまり思わない：0人
- ③ リーダーの案内、説明についての感想
 適当である：25人、もっと詳しく説明して欲しい：1人、もっと簡単でよい：0人
 【良かった点】
- ・とても詳しく特徴などていねいに説明してくださりよかった、勉強になり楽しかったです。7
 - ・より詳しくという思いが伝わりました。3
 - ・少人数なので、気軽にくだらない質問もできてよかった。2
 - ・メモをとってもなかなかついていけない程知識が豊富ですばらしいです。感動した。2
 - ・資料がわかりやすかった。
 - ・歩けるか心配だったが、植物観察しながら事なく歩くことができました。
 - ・前もってオガタマノキの実を拾って持ってきて見せてくれたり、クロモジの説明でクロモジの飴を配ってくれたり感謝です。
 - ・アイパットを使っただけの説明も効果的でした。
 - ・また機会があれば参加したいです。
 - ・同種の樹木などを比較できるように説明されて、とても理解が進んだようでした。
- 【課題の点】
- ・覚えられないのが残念。
- ④ 観察コースについての感想
 良かった：25人、普通：1人、良くなかった：0人
- ・紅葉が終わりかけなのが残念。2
 - ・少々疲れました。
 - ・1回目と同じコースであったが、忘れていることばかりで、思い出多く感じました。
 - ・たくさん教えて頂き、どうしたら忘れずにいられるか？
 - ・とても素敵なコースでしたが、天候が悪いと足元が危険かも。
 - ・秋の山を歩くことができ楽しかった。
 - ・滝道以外の地形や植物の多様性を知ることができました。
- ⑤ 一番印象に残ったことは？
 〈感覚的な面、季節感？〉
- ・好季節で天気が良く、木を楽しめた。3
 - ・植物も実をつけるためにいろいろと工夫しているんだと気づきました。2
 - ・一步一步植物観察に前向きに考えるようになった。
 - ・草木には全て名前があるので、少しずつ覚えていこうと思います。
 - ・冬芽の楽しさ
 - ・菩提樹の実が素敵
 - ・よく似た種類の樹木でも、芽や実が違って興味深かった。
- 〈案内面やコースの工夫・課題から〉
- ・説明がよくて、理解が進んだこと。2
 - ・説明して頂いた方の勉強ぶりに感動した。2
 - ・同じ品種でも似たような草木を比較して説明して頂いたのがよかった。
- 〈知識的な面〉

- ・冬芽にいろんな特徴・種類があること。2
- ・たくさんの種類の木に驚きました。
- ・羽状複葉
- ・三大美芽
- ・リョウブの木
- ・カゴノキ
- ・ソヨゴの木
- ・ツルアリドオシ

⑥ 意見・感想

- ・ありがとうございました。4
- ・また参加したいと思いました。3
- ・様々な資料の準備大変だろうと思います。わかりやすかったです。2
- ・少人数での行動も聞きやすいのでよかったです。2
- ・とても楽しく参加できました。感謝。
- ・とても楽しく、ゆっくりしっかり学べて有意義な観察会でした。
- ・適度の距離をゆっくり説明が聞けてよかったです。
- ・季節が違くと景色も全く違ってそれぞれ新鮮でした。
- ・よく調べておられ敬服しました。
- ・先輩の皆さんの知識の豊富さに驚きました。日頃の勉強が大切だと思いました。認知防止も兼ねてがんばります。
- ・大変興味深い話や植物の名前を教えてもらって楽しかった。
- ・前回も感動的でしたが、今回も分かり易い説明でよい学習ができました。帰宅して箕面の森を振りかえってみたいです。
- ・おもしろかった。
- ・やはり時間が短かったように感じられる。もう 30 分程度延長して頂きたかった。
- ・植物の種類が豊富で驚きました。
- ・初めて歩いた道もあり、箕面の良さが一段とわかりよかったです。友人を連れて訪れたいです。
- ・芽吹きの際節に来たいと思います。
- ・箕面の山の良さがわかった。また四季折々にきてみたいです。
- ・昼食時間が短かったのが残念でした。
- ・時間的にハードな印象でした。

結果は以上です。

アンケートをまとめてみて

- ③ から、説明が素晴らしかったの印象が大きい。少人数もよかった。
- ④ から、11 月の観察会をもう 1 週か 2 週早めると、紅葉にいいかもしれない。コースはいい。
- ⑤ から、楽しかったの印象だけでなく、自分を振り返ることもできたのが素晴らしい。
- ⑥ から、また参加したい、箕面を訪れたいなど、ねらいが達成できた印象でした。

スタッフミーティング等から

※ 今後への引継ぎ

- ① 少人数、講座生 1 班 4〜5 名ぐらいがよい。講師が多く必要だが。
- ② いろんな視点での説明がよい。写真などの資料を用いての説明もよい
- ③ 例えば、ヤマザクラ・カスミザクラとリンボク、ウワミズザクラ・イヌザクラなど、似ているもの同士を比べながらの説明は印象に残りやすい。